

2019 年度祥明大學校短期研修

総合管理学部総合管理学科 2年 大塚里実

私は韓国にある祥明大學校へ9月18日から25日の8日間、短期研修に行きました。韓国に行くのは2度目だったのですが、出発の2週間前くらいから日本と韓国の関係が少し悪化しているというニュースをよく目にするようになり、とても不安でした。家族や周りの人からも韓国へ行くのをとめられました。実際に行ってみないと分からないし、前に韓国へ行ったときに韓国人はとても親切な人ばかりであることを感じていたので、この短期研修に参加することを決めました。実際に韓国では日本人だからといって何かされることもなく本当に親切な人ばかりで、日本からの人たちを歓迎しているようにも見えました。私もホームステイを受け入れてくれた方とソウル市内で二人だけでご飯を食べることもあったのですが、お店の方はとても優しく接客して下さり、また、どの観光地に行っても真を撮っている私たちを韓国の方は写笑顔で見てくれており、とても良い思い出で8日間を過ごすことができました。私はこのような情勢の中自分が実際に韓国に行って、見たことや感じたことを家族に話すことができ本当に良かったと思います。



1日目は朝から出発し、祥明大學に着いたのは18時頃でした。ちょうどその日は祥明大學で文化祭がっておりとても賑やかな雰囲気でした。日本の文化祭とは違って夜遅くまであり、人気の歌手をステージに呼んでいたのが羨しかったです。2日目は大学内をまわり、その後歴史ある建物をいくつか見に行きました。韓国は大學の規模が日本と違ってとても大きく、私たちが行った祥明大學もとても大きかったのですが、祥明大學の人からここは韓国にある大學の3分の1位の大きさだと言われたときは本当に驚きました。夜は祥明大學の先生方や学生さんが歓迎会を開いてくださりました。3日目は昌徳宮



に行き韓服を来ました。韓国の伝統的な衣装を着て昌徳宮内を歩き、韓国の歴史を体感することができました。3日目の夜に初めてホストファミリーの方と会いました。とても緊張しましたがホストファミリーの方は日本語が凄く上手で会話もスムーズにできました。4日目は朝からタッカンマリという韓国料理を食べ、ロッテワールドへ行きました

た。夜にはトッポギを食べました。韓国は出される料理の量がとても多く食べきれそうになかったのですが、ホームステイの方が「韓国は残してもいい文化だから大丈夫だよ」と言ってくれたので良かったです。5日目はソウルにある弘大に行き、一日中ショッピング



をしました。弘大は若者がとても多く夜遅くまで活気があり、路上でのパフォーマンスも見ることができました。6日目は南山タワー、明洞、漢江に行きました。南山タワーと漢江は私が見たことのある韓国ドラマのロケ地でもあり、訪れることが出来てとても嬉しか



ったです。8日目は朝がとても早かったのですが、祥明大学の学生さんや研修団のリーダーが私たちをまとめてスムーズに動いて下さり、無事に帰国することが出来ました。

私はこの短期研修で日本と韓国の違いや、普段のニュースなどでは伝えられないことを実際に韓国へ行って、深く感じる事が出来ました。エレベーターでの位置や、食文化、言語、また、中学校のテスト期間には保護者も試験監督をすること、大学受験への市民全員の意識の高さなど、現地の方から教えてもらうことは新鮮でとても面白かったのもっと知りたいです。私は実際に韓国へ行き、韓国の方の日本への想いや韓国で言われている日韓関係は日本のニュースで報じられている内容と異なる点もあると感じました。韓国は日本の文化にもとても興味を持っている方が多く、日本へ何度も訪れている方もいらっしゃいました。だから一概に日韓関係は悪化していると言うのではなく、自分の目を見たことを周りの人にも伝えようと思います。改めて、この短期研修に参加することが出来て本当に良かったです。韓国の情勢を心配しながらも送り出してくれた両親や熊本県立大学の先生方、研修団を歓迎して下さった祥明大学の先生方、8日間お世話をして下さった祥明大学の学生さん方、一緒に参加した研修団のみなさんには感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。この短期研修で学んだことを今後の学生生活に活かし、もっと韓国の文化や言語に触れていきたいです。

アルパブ



韓国の伝統菓子と
ソルビン



タッカンマリ



トッポギと
アイスホンシ



ISAAC トースト

